

放射線技術部だより

白十字病院 放射線技術部 広報誌



本号の記事：

新装置紹介 - 1-2ページ
新人技師紹介 - 3ページ

新しいCT装置 の紹介

Canon製 Aquilion Serve

2022年4月より、キャノンシステムメディカルズ社製の80列CT「Aquilion Serve(アキリオンサーブ)」を新たに導入しました。当院2台目のCT装置になります。高精細な画像を撮影することはもちろん、寝台操作や画像処理の自動化などの最新の機能を備えています。

また、CT装置が2台に増えたことで、患者さんの検査の待ち時間の短縮や救急撮影へのより迅速な対応が可能となりました。この「Aquilion Serve」の導入によって、地域医療支援病院である当院の画像診断に大きく貢献できるよう尽力してまいります。

世界初のCT

白十字病院のAquilionServeは世界第一号機です



ガントリカメラでポジショニング



タッチパネル式



部位を選択すれば、CTが開始位置を認識しワンクリックでスキャン開始位置まで寝台が動きます。

新しい技術を

オートポジショニング

装置に内蔵された2個のカメラにより、指定された位置へ自動で移動します。

インターフェイスの一新

新たな試みとして操作画面を従来から大きく変更しています。



Scan



スキャン画面



Review



アプリ画面

編集者：放射線技術部 広報委員会
発行日：令和4年 6月 2日